

耕平さんかわら版

発行編集部

大塚耕平事務所

☎052-757-1955

Kouhei@oh-kouhei.org



みなさん、こんにちは。いよいよ夏本番。暑い日が続くと思いますので、健康にはくれぐれもご留意ください。

参議院選挙が終わりました。自民党が改選第一党、民主党は改選議席を十議席減らしました。

二〇〇四年の参議院選挙は民主党の辛勝、二〇〇五年の総選挙は自民党の大勝、二〇〇七年の参議院選挙は民主党の大勝、二〇〇九年の総選挙は民主党の大勝、二〇一〇年の参議院選挙は自民党の大勝。シーソーゲームが続いています。

次はどうなるかわかりませんが、衆議院が任期満了まで続けば、二〇一三年に総選挙と参議院選挙のダブル選挙。たいへんな選挙になりそうです。どちらが勝っても、政策課題は変わりません。それぞれが政策課題の解

決に向けて全力を尽くすことが大切です。

政治の基本は、国民の皆さんから税金をお預かりし、政策のために使うことです。前者が歳入、後者が歳出。つまり、歳入歳出予算を編成することが政治そのものです。

しかし、長い間、歳入よりも歳出の方が大きい状態が続き、巨額の借金を抱えているのが日本の現状です。したがって、今後は借金をあまり増やさないこと、できれば少しずつでも減らすことが重要な政策課題。つまり、財政再建、財政健全化です。

そのためには、歳出の中身を徹底的に見直し、無駄遣いや不正な支出を止めることが必要です。高級官僚の天下り先となつてゐる独立行政法人や公益法人、巨額の特別会計の見直しも待ったな

し。今年の秋からは、蓮舫さんによる特別会計の事業仕分けも始まります。僕は現在五人の大臣に仕えています。蓮舫さんも僕の上司のひとり。蓮舫さんの歯切れのいい仕分け振りに是非ご期待ください。

菅さんには、歳出の無駄を洗い出すことに全力を尽くしてほしいと思います。谷垣さんには、長年にわたって無駄遣いを蓄積してきたことを反省し、歳出見直しに協力してほしいと思います。

徹底的な歳出見直しを行つたうえで、その後は歳入を充実させるための税制論議も必要です。党派の違いを乗り越えて、財政再建、財政健全化に取り組みなくてはなりません。僕も全力で頑張ります。

※

耕平



かわら版執筆者 大塚耕平

1959年生まれ。日泰寺の地元、田代小学校、城山中学校を卒業。その後、旭丘高校、早稲田大学をへて、日本銀行に18年間勤務。2001年から参議院議員。現在2期目。地元の覚王山に事務所を開き、故郷 覚王山の地元振興と歴史・文化遺産の継承・復興のために「弘法さんかわら版」を執筆しています。今年で足かけ9年目。

日銀時代に母校の大学院博士課程を修了(学術博士)。現在は早稲田大学と中央大学大学院の客員教授も務めています。

2009年9月18日鳩山由紀夫内閣の内閣府副大臣を拝命。現在は金融、郵政改革、地域主権推進、拉致問題など15を担務とする。

毎月21日、覚王山日泰寺は
「弘法さん」

「かわら版配り」ボランティア募集!

21日の8:40~10:30頃山門へおいでください。

お問い合わせ:052(757)1955 大塚耕平事務所(皇田/佐久岡)

徹底的な歳出見直しで
財政再建に取り組みます。

1位じゃなきゃダメですか?
2位じゃダメなんですか?
私は1位に
なりまし
たけど...

